

令和8年6月27日

麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起について

令和8年6月26日（金）、市内の医療機関から麻しん疑い患者発生の連絡があり、富山県衛生研究所で遺伝子検査を実施したところ、麻しんであることが判明しました。今後の感染拡大防止のため、改めて注意喚起するものです。

1 患者の概要

当該患者は、6月12日（金）に富山県が公表した麻しん患者の接触者であり、富山市保健所において健康観察を実施していた方です。

- (1) 患者：40歳代 女性
- (2) 予防接種歴：1回
- (3) 海外渡航歴：なし
- (4) 症状：発熱、咽頭痛、咳
- (5) 現在の状況：自宅療養中
- (6) 経緯

6月25日（木）発熱（37℃台）

6月26日（金）市内の医療機関を受診

富山県衛生研究所による検査の結果、麻しんと診断

- (7) 患者の行動調査および接触者の健康状況調査を実施

当該患者の行動歴を調査したところ、感染可能期間中に不特定多数との接触のおそれのある施設等の利用は確認されていません。

接触者については、対象者の健康観察を実施しています。

2 感染の拡大防止のためお願い

麻しんを疑う症状があり、医療機関を受診する場合の注意点

医療機関を受診する際には、あらかじめ電話で麻しんの可能性があることを伝え、医療機関の指示に従って受診してください。

受診時は、マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて、自家用車等で受診してください。

3 予防

麻しんは感染力が強く、手洗い、マスクのみでは予防できません。

最も有効な予防法は予防接種です。

麻しんの定期予防接種（第1期：1歳児、第2期：小学校就学前の1年間）の対象となる方は、予防接種を受けましょう。

麻疹にかかったことがなく2回の予防接種を受けていない方で、流行国に渡航するような場合は、かかりつけの医師にご相談の上、接種をご検討ください。

○麻疹に関する情報については下記のホームページをご覧ください。

・厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

・国立健康危機管理研究機構

<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/measles/index.html>

4 麻疹の発生状況

年次	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
富山市	0	0	0	0	2
富山県	0	0	0	0	5
全国	6	28	45	265	529※

※令和8年6月23日時点速報値

【報道機関各位へのお願い】

麻疹に関する注意喚起を目的とした情報提供です。

報道に際しては、患者様ご本人およびご家族のプライバシーに特段の配慮をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

富山市福祉保健部保健所保健予防課 結核・感染症係

電話：076-428-1152（直通）（当日14時まで対応します）